



湾岸・アラビア半島地域ニュース

イラン：対イスラエル関係-NYT 紙報道へのイラン側反応 (6月21-23日付現地各紙)

21-23日現地各紙による、イスラエル空軍に関するNYT紙へのイラン側反応は以下のとおり。

1. ジャファリ革命ガード総司令官 (21日)

(ペルシャ湾、ホルムズ海峡での海軍演習視察時、メディアのインタビューに答え) 国軍は、原子力関連施設に予想されるいかなる攻撃に対しても、これを即座に探知し撃退する準備を整えている。我々はどのような侵略に対しても直ちに反撃する効果的な手段を有している。

2. ナッジャール国防軍需相 (22日)

(1) (イスラエル空軍演習及び西側報道は) イスラム教国に対してしかけられている心理作戦の一環であり、原子力エネルギーを利用するという絶対的かつ正当な権利を放棄させようとする圧力である。イランはこのような脅迫に屈することはなく、その権利も放棄しない。

(2) イランの側からは決して紛争をしかけない。しかし、侵略者に対しては力を尽くしてこれを罰する。我々は、いかなる敵対行為にも全ての手段を駆使し、時と場所を選ばずに徹底的に反撃するだろう。

3. ラリジャニ国会議長 (22日)

我々は、全ての可能性に備えている。彼ら(イスラエル)が本当にそのような愚かな行為を計画しているとすれば、彼らは我々よりも大きな損害を被るのである。そのような重大な過ちを犯すならば彼等は高価な代償を払うことになる。